

高松法務局管内新築建物課税標準価格認定基準表

(基準年度 : 平成30年度)

(1平方メートル単価・単位:円)

種類 \ 構造	木造	れんが造・コンクリートブロック造	軽量鉄骨造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造
居宅	85,000	-	98,000	107,000	124,000	-
共同住宅	83,000	-	98,000	107,000	124,000	-
旅館・料亭・ホテル	-	-	-	-	-	-
店舗・事務所 ・百貨店・銀行	67,000	-	62,000	83,000	-	-
劇場・病院	-	-	-	-	-	-
工場・倉庫・市場	36,000	-	31,000	57,000	-	-
土蔵	-	-	-	-	-	-
附属家	48,000	-	41,000	76,000	-	-

※ 本基準により難しい場合は、類似する建物との均衡を考慮し個別具体的に認定することとする。

経年減価補正率表

1 木造建物減価補正率（残価率）

経過年数	経年減点 補正率
1	0.80
2	0.75
3	0.70
4	0.67
5	0.64
6	0.62
7	0.59
8	0.56
9	0.53
10	0.50
11	0.48
12	0.45
13	0.42
14	0.39
15	0.37
16	0.34
17	0.32
18	0.30
19	0.28
20	0.26
21	0.25
22	0.24
23	0.23
24	0.22
25	0.21
26	0.21
27以上	0.20

2 非木造建物減価補正率（残価率）

経過年数	経年減点 補正率
1	0.9579
2	0.9309
3	0.9038
4	0.8803
5	0.8569
6	0.8335
7	0.8100
8	0.7866
9	0.7632
10	0.7397
11	0.7163
12	0.6929
13	0.6695
14	0.6460
15	0.6225
16	0.5992
17	0.5757
18	0.5523
19	0.5288
20	0.5054
21	0.4820
22	0.4585
23	0.4388
24	0.4189
25	0.3992
26	0.3794
27	0.3596
28	0.3398
29	0.3228
30	0.3059
31	0.2916
32	0.2774
33	0.2631
34	0.2488
35	0.2345
36	0.2294
37	0.2243
38	0.2191
39	0.2140
40	0.2089
41	0.2071
42	0.2053
43	0.2036
44	0.2018
45以上	0.2000

※経過年数1年以上の場合に、新築建物価格認定基準表の単価を用いて、以下の式により算出する。

【新築後5年経過の木造建物の例】

基準表の単価×0.64（経過年数5年の経年減価補正率）